

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330312065	乳児保育 I Infant Care I	福井 千夏	✓		2	必修	1後期
科目の概要							
この科目はDP1.3.4.5に記載されている子どもの生活学科の教育目標である人々の日常生活を子育ての面から支援することができる人材を育成する科目として設定されている。乳児保育の意義、理念、内容、方法、行政施策等に関する知識や情報について学ぶとともに、演習を通して保育実践に役立つ専門的技術を習得し、乳児と保育士の望ましい関わりを学ぶ。乳児保育においての様々な課題について討議しながら考え問題解決の方法を理解する。 ★保育園、幼稚園での保育者としての実務経験があり、保育者としての専門的知識や技術を生かした講義や演習を実施し、理解につなげていく。							
学修内容				到達目標			
① 乳児保育の意義・目的と歴史の変遷及び役割等について理解する。 ② 保育所、乳児院等多様な保育の場における乳児保育の現状と課題について理解する。 ③ 3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育の内容と運営体制について理解する。 ④ 乳児保育における職員間の連携・協働及び保護者や関係機関との連携について理解する。 ⑤ 保育所、乳児院等多様な保育の場における乳児保育の現状と課題について理解することができる。				① 乳児保育の意義・目的と歴史の変遷及び役割等について説明できる。(DP②③) ② 保育所、乳児院等多様な保育の場における乳児保育の現状と課題について説明できる。(DP③) ③ 3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育の内容と運営体制について説明できる。(DP③) ④ 乳児保育における職員間の連携・協働及び保護者や関係機関との連携について説明できる。(DP③) ⑤ 保育所、乳児院等多様な保育の場における乳児保育の現状と課題について説明できる。(DP③)			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	課題や次回の授業内容の提示に対し、主旨を受け止め、進んで取り組み、さらに課題を分析するのに必要な知識についてテキストや文献を使って自己学修をすることができる。					
	働きかけ力						
	実行力	それぞれの乳児保育テーマについて知識・技術を確認し、目標に向かって粘り強く取り組むことができる。					
考え抜く力	課題発見力	毎回の授業のポイントを確認し、次回授業での復習(前回の授業でのQ&A)の時間において課題発見することができる。					
	計画力	作業のプロセスを明らかにして優先順位をつけ、期日までに計画を進めることができる。					
	創造力	物事を考える時に、固定概念に捉われないことと色々な方向から考えることができる。					
チームで働く力	発信力	教育計画に基づき分かりやすく発表するとともに、対象を理解して伝えることができる。					
	傾聴力	授業での復習(前回の授業でのQ&A)の時間において、相手の意見を正確に理解することができる。グループワークや発表時、内容確認や質問を行い正確に理解するとともに話しやすい状況をつくることことができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	規律性を守り、レポートを提出することができる。グループワークにおいてグループのルールや約束を守りメンバーのサポートができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト:「講義で学ぶ乳児保育」 小山朝子 著者 わかば社 参考文献:「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」 適宜プリントを渡す							
他科目との関連、資格との関連							
多科目との関連:「乳児保育 I」は学科専門科目「保育の内容・方法に関する科目」として設定されており、その後に履修する「乳児保育 II」「子どもの健康」の基礎となる科目である。 資格との関連:保育士							
学修上の助言				受講生とのルール			
・子どもの保健の十分な理解が必要である。復習をしながら乳児保育に取り組む。				・無断欠席、無断遅刻をしない。欠席、遅刻の際は、授業開始前に必ず連絡を入れること ・授業中の私語は慎み積極的に授業に参加する ・配布プリントや資料は講義ノートに合わせてまとめ、内容を整理しておく ・積極的なグループワーク、発表準備を行う			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	0	①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	平常評価	小テスト	50	①	✓	保育所や乳児院で乳児保育を担当する保育士として必要な乳児保育の理論や知識・技術の基本について理解し、保育現場での課題について具体的な対応を評価する。様々な問題に対して適切で具体的な対応を記述できていることが求められる。 到達レベルの基準として S:乳児保育の理論や知識・技術について理解しており保育現場での課題について具体的な対応ができる。 A:乳児保育の理論や知識・技術について理解しており保育現場での課題への対応について述べるができる。 B:乳児保育の理論や知識・技術について理解しており保育現場での課題について述べるができる。 C:乳児保育の理論や知識・技術について理解している。 F:Cのレベルに達していない。 知識の獲得(乳児保育を担当する保育士として必要な乳児保育の理論や知識・技術の基本を具体的な事例を通して理解し説明する):50% 知識の活用(乳児期の発達と保育について学びながら養育者の役割について具体的に理解し育児教育指導案を立案する):30% 課題解決(乳児を集団で保育することについて、保育現場での具体的な課題を討議しながら考え問題解決の方法・対処法について発表する):20%
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
		レポート	0	①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)	40	①	✓	育児教育を行うことにより、主要テーマについての理解を深め他者に対する支援方法を実践する。リーダーを中心とするグループワークでの自分の役割を意識し、社会人基礎力をいかに発揮するかを評価する。他者評価・自己評価により、教育方法(教育方法・実技・チームワーク等)について点数評価とともに良い点・工夫が必要とされる点について記述による評価を行う。 知識の獲得(乳児保育を担当する保育士として必要な乳児保育の理論や知識・技術の基本を具体的な事例を通して理解する):50% 知識の活用(乳児期の発達と保育について学びながら養育者の役割について具体的に理解し育児教育指導案を立案する):30% 課題解決(乳児を集団で保育することについて、保育現場での具体的な課題を討議しながら考え問題解決の方法・対処法について発表する):20%		
		②	✓			
		③	✓			
		④	✓			
		⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	(主体性)乳児保育の意義及び乳児の発達と保育の課題に取り組むことができる。 (実行力)グループワークについて理解し実行することができる。 (課題発見力)自分の役割を明確にして課題に取り組むことができる。 (創造力)自分達のテーマに合わせた効果的な媒体作成をおこなうことができる。 (発信力)発表することにより自分の役割を果たすことができる。 (傾聴力)発表を聞き評価することにより、自分の教育やグループワークを振り返る事が出来る。 (規律性)グループワークにおいてグループのルールや約束を守りメンバーのサポートができる	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
達成目標①から⑤について実践できるとともに育児教育準備プロセスから発表までの一連の流れにおいて、社会人基礎力を発揮し自己評価・他者評価において全て満足できる評価が得られる。つまり乳児保育がすぐ実践できる能力に達していることが基準となる(総合評価80点以上90点未満)。A以上の能力を有しているもの(総合評価90点以上)をSとする。	達成目標①から⑤について実践できるとともに育児教育準備プロセスから発表までの一連の流れにおいて、社会人基礎力を発揮し自己評価・他者評価においてある程度満足できる評価が得られる。つまり乳児保育について一定の指導・研修後実践できる能力に達していることが基準となる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 乳児保育の目的と役割 (乳児保育の目的と役割、実施体制などについて)を知る。	・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	乳児保育とは何か、乳児保育の目的と役割について理解する。	(復習) テキスト該当ページを読み、養護と教育の一体性と「育みたい資質・能力」と「幼児期に育ってほしい姿」の図を記載し理解する。	180	主体性 実行力 傾聴力 規律性
2	乳児保育の基本(乳児保育の背景や歴史の変遷、子育て支援、地域や家庭とのつながり)について知る。	・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	乳児保育の基本を概ね理解し、記述することができる。	(予習) テキスト該当ページを読み、乳児保育の歴史の変遷についてまとめておく。 (復習) 多様な場における乳児保育の展開についてまとめておく。	180	主体性 実行力 傾聴力 規律性
3	0.1.2歳児の発達 (0.1.2歳児子どもの主な発達)について知る。	・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	0.1.2歳児の生得的な特性及び心の発達について概要を理解し、概ね説明、記述することができる。	(予習) テキスト該当ページを読み、「安心の輪」について理解できない点、疑問点等をまとめておく。 (復習) 0.1.2歳児の発達表に学んだ内容を記載する。	180	主体性 実行力 傾聴力 規律性
4	乳児(0歳児)の保育内容について知る。	・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	0歳児の発達の特徴、発達特徴過程を理解し、概ね説明、記述することができる。	(予習) テキスト該当ページを読み、「ねらいと内容」を読み、理解できない点、疑問点等をまとめておく。 (復習) 乳児の保育内容の記載のイメージ図を作成する。	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性
5	1歳児以上3歳児未満児の保育内容について(保育所保育指針から)知る。	・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	1歳児以上3歳児未満児の保育内容について(保育所保育指針から)概要を理解する。	(予習) テキスト該当ページを読み、5領域のねらいをまとめておく。 (復習) 1歳児以上3歳児未満児の保育に関わるねらい及び内容・内容の取扱いについて図表にまとめる。	180	主体性 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性 ストレスコントロール力
6	乳児の生活と遊びの基本的事項(乳児の生活と遊び、健康や安全、防災対策について)について知る。	・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	乳児の生活と遊びの基本的事項(乳児の生活と遊び、健康や安全、防災対策について)について概要を理解する。	(予習) テキスト該当ページを読み、デイリープログラムについて理解できない点、疑問点等をまとめておく。 (復習) 乳児保育における防災対策についてまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	乳児の生活の基本(食事・睡眠と休息)について学ぶ。	・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	乳児の生活の基本(食事・睡眠と休息)について概要を理解する。	(予習) テキスト該当ページを読み、離乳食の進め方について理解できない点、疑問点等をまとめておく。 (復習) 食事の発達に合った進め方、SIDS理解をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 状況把握力 規律性
8	乳児の生活の基本(排泄・トイレトレーニング・着脱・清潔)について学ぶ。	・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	乳児の生活の基本(排泄・トイレトレーニング・着脱・清潔)について概要を理解する。	(予習) テキスト該当ページを読み、着脱、清潔に関する発達の図から理解できない点、疑問点等をまとめておく。 (復習) 排泄・着脱・清潔の子どもの育ちを学んだことや資料を基に発達表に記載する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	乳児の遊び（各年齢ごとの乳児の遊びや適したおもちゃ）について学ぶ。	・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	乳児の遊び（各年齢ごとの乳児の遊びや適したおもちゃ）について概要を理解する。	（予習）テキスト該当ページを読み、乳児の遊びについてグループ討議に自分なりの意見を述べることができるように、遊び等を調べておく。 （復習）発達表に学んだ内容を書き写す。	180	主体性 働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	乳児の遊び（各年齢ごとの乳児の遊びや適したおもちゃ）について学ぶ。各グループ、発達表を作成し発達や遊びについて発表する。各グループの発表内容を振り返り、各自意見や感想を記述し提出する。	・グループワーク ・グループ発表 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	各グループの発表を傾聴することができる。乳児の発達過程や援助の知識を得て、自分なりに意見や感想を記述することができる。	（予習）グループ討議に自分なりの意見を述べるができるように、発達表に必要な遊び等を調べておく。 （復習）発達表を完成させる。次週発表。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 状況把握力 規律性
11	乳児保育の環境構成（乳児の年齢ごとの保育者での環境構成）について学ぶ。	・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	乳児保育の環境構成（乳児の年齢ごとの保育者での環境構成）について概要を理解する。	（予習）テキスト該当ページを読み、0.1.2歳児の保育室の環境図から保育室の違いを調べておく。 （復習）0.1.2歳児の保育の生活と遊びの場の違いの理解したことと保育者の配慮についてまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 状況把握力 規律性
12	乳児保育における全体的な計画（乳児保育での全体的な企画）について学ぶ。	・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	乳児保育における全体的な計画（乳児保育での全体的な企画）について理解し、保育内容及び方法を考え、計画（例）に反映させる。	（予習）テキスト該当ページを読み、全体的な計画と指導計画の位置づけについて理解できない点、疑問点等をまとめておく。 （復習）個別指導計画（案）を作成する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
13	乳児保育における子育て支援（乳児保育での子育て支援や保護者への対応、支援の実際について）考える。	・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	乳児保育における子育て支援の実際や保護者、関係機関との連携の基本的な在り方について理解する。	（予習）テキスト該当ページを読み、出産前後の母親の生活の変化について理解できない点、疑問点等をまとめておく。 （復習）自分の住んでいる地域の子育て支援について調べ、内容についてまとめる。	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性
14	乳児保育における連携（乳児保育での職員・家庭・地域での連携）、乳児保育の重要性、保育者としての専門性と資質の向上について学ぶ。	・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	乳児保育における連携（乳児保育での職員・家庭・地域での連携）、乳児保育の重要性、保育者としての専門性と資質の向上について概要を理解する。	（予習）テキスト該当ページを読み、「全国保育会倫理綱領」についてまとめておく。 （復習）配布された資料を基に学びを深め、自分の目指す乳児保育を整理する。	180	主体性 課題発見力 創造力 規律性
15	これまでの授業内容を振り返り、学びの確認と共に今後の課題を発見する。	・講義 ・フィードバックレポートの作成・提出 (Google classroom)	これまでに学修した乳児保育の基本や乳児発達過程と援助の実際について、概ね説明することができる。	（予習）自分の作成した発達表やこれまでの学修内容を見直し、理解できない点について確認する。	180	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力